

令和5年7月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和5年7月4日(火) 午前10時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教育長 | 奥 真弥 |
| 教育長職務代理者 | 赤坂 敏明 |
| 委 員 | 山下 潤一郎 |
| 委 員 | 中村 スザンナ |
| 委 員 | 石崎 貴朗 |
| 委 員 | 谷口 朋 |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- | | |
|----------------------|-------|
| 教育部長 | 高橋 和也 |
| 教育部理事 | 樫葉 浩司 |
| 施設担当理事 | 中野 康 |
| 日本遺産推進担当理事 | 中岡 勝 |
| 読書活動推進担当理事 | 大引 要一 |
| 学校給食担当理事 | 田中 伸宏 |
| 泉州国際マラソン担当理事 | 山路 功三 |
| 教育総務課長 | 鍵埜 和弘 |
| 教育総務課教職員担当参事 | 山岡 史賢 |
| 学校教育課長 | 田倉 元 |
| 学校教育課学校指導担当参事 | 和田 哲弥 |
| 学校教育課人権教育担当参事 | 渡辺 健吾 |
| 生涯学習課読書活動推進担当参事 | 細矢 祥代 |
| 青少年課長 | 洞 義浩 |
| スポーツ推進課スポーツ推進担当参事 | 鳥越 直子 |
| (庶務係) 教育総務課課長代理(兼)係長 | 山本 建志 |
5. 本日の署名委員 委 員
- | | |
|--|--------|
| | 山下 潤一郎 |
|--|--------|

議事日程

(報告事項)

- 報告第20号 教育委員会後援申請について
- 報告第21号 教育委員会後援実施報告について
- 報告第22号 第46回泉佐野郷土芸能の集いについて (生涯学習課)
- 報告第23号 事務局職員の人事異動について

- 議案第16号 泉佐野市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
(教育総務課)

(午前10時00分開会)

奥教育長

ただ今から令和5年7月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はございません。

本日は甚野委員が欠席されておりますが、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は山下委員にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、本日の審議に入ります前に、6月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、谷口委員は後ほど署名をお願いします。

学校教育課田倉課長より、前回の教育委員会議で質問のあった事項について報告があります。

田倉学校教育課長

6月の定例教育委員会議で、中村委員からのご質問につきまして、ご報告いたします。

後援実績報告で「書き損じハガキ回収プログラム」で実際にどれぐらい集まったのか、泉佐野市からの枚数や件数の詳細の数字を教えてほしいとのことにつきまして、事務局へこの旨問い合わせを致しましたところ、全国より匿名などで郵送されるため、自治体ごとの集計等は行っていないため、不明とのことでした。

ちなみに6月の定例教育委員会議では、全国の実績で、はがきの枚数と切手の金額とテレホンカード等の金額のみの報告をしましたが、事務局で確認したところ、詳細がわかりましたのでお伝えします。

ハガキが112,839枚で5,153,585円、切手が2,498,057円、テレカが2,019枚で970,877円、合計8,622,519円となります。報告は以上です。よろしく申し上げます。

中村委員

ありがとうございました。

奥教育長

もう1件、中岡日本遺産推進担当理事から報告があります。

中岡日本遺産推進担当理事

中村委員から質問がありました、「イタリア・セッジョレ劇団」の件ですが、泉佐野市に来るまでいくつか回られていまして、メンバーは4名。その内1名が音響とか、画面上で通訳をするなど、パワーポイントと合わせて音楽を流されるということで、その体制でまずは、5月14日にイタリアのフィレンツェの関係者と来られていまして、フィレンツェが岐阜市と友好姉妹都市なので、5月14日に岐阜市で公演をされて、次に國生み創生神楽と共演ということで、淡路市の方で5月17日に公演をされまして、最後に5月19日に泉佐野市でちぬうみ創生神楽と共演という形でりんくうパピリオ星の広場で公演されたということです。

神楽に関係のあるところと共演するというを主に、友好都市とそういう形で今回は来られたということです。

泉佐野市の場合は、40名ぐらい、ちぬうみ創生神楽の関係者がついて、4名に対してサポートをしたと聞いております。

中村委員

ありがとうございます。

奥教育長

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第20号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料20に基づいて説明。

新規5件、継続8件、計13件の事業内容について一括で報告

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

石崎委員

1番最初の「不登校の体験から人生を描いた物語」について詳しく教えていただけたらと思います。

田倉学校教育課長

今回の後援については、不登校の子ども達が抱える思いや気持ちを知り、家族だけでなく学校や地域ができるサポートを学んでいただくということで、実際不登校で悩んでいる子どもさんが公立学校全体で、令和4年度文科省の報告の数字ですが、24万人おられるということを知っています。

主催されています、キリンこども応援団、特定非営利活動法人ですが、そこが主催ということで、今回講師で漫画家のイラストレーターの棚園さんを招いて、この方は実際小学校、中学校時代不登校を経験されていて、13歳の時からファンだった漫画家の鳥山明さんと出会って、漫画家を目指すようになり、専門学校を卒業されて大学入学資格を取得して、その後名古屋芸術大学に勤められているという経歴のお方で、自身の小学校、中学校での不登校の経験を漫画で描かれており、実際に体験された辛い思いとかを通して、実際どういうことが課題になるかを共有していただく、学んでいただくということでございます。

石崎委員

案内は小学校とかにされるのですか。

田倉学校教育課長

小学校、中学校全てに案内を配布すると聞いています。

石崎委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

中村委員

『下瓦屋地域「8.5反戦の夕べ」』についてですが、盆踊りを踊られるというお話がありましたが、ここで踊られるのは佐野くどきですか。

中岡日本遺産推進担当理事

佐野くどきです。

中村委員

秋頃フィールドワークに行かれるということですが、具体的なコースとか、地域的には下瓦屋の中で行かれるということですか。

中岡日本遺産推進担当理事

下瓦屋の中です。

中村委員

下瓦屋の中のランドマーク的な、「ここでこんなことがあって」というお話しをしながらということですか。体験したことがなかったものですから。

中岡日本遺産推進担当理事

私も直接参加したという訳ではないのですが、基本的には下瓦屋の中での活動と聞いております。

奥教育長

地域民衆史というのがあって、その組織の人達が下瓦屋地区の中を案内してくれたり、それ以外にも歴史的な背景のある佐野飛行場跡とか、大阪の方の爆弾が落ちた跡が残っているところや、格納庫があったところ等を掘り起こしてフィールドワークをされるような場合もあります。

中岡日本遺産推進担当理事

地域で詳しい人がいらっしゃいまして、反戦なので佐野飛行場の跡地を巡るかもしれないのですが、非常にわかりづらい場所であって、誰か知っている人が回らないとわからないのですが、1番の例は空連道沿いにありますので、一緒に行ったことはないのですが、そのような所を回られるということもあると思います。

奥教育長

民衆の立場に立った歴史を掘り起こして行って、みんなでそれを勉強しましょうということで、フィールドワークをしています。

中村委員

若い方とかは参加されているのですか。

奥教育長

学校の先生とか参加されています。

中村委員

下瓦屋地域の小学校、中学校の先生ですか。

奥教育長

色々学校の学習に使いますので。

中村委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

中村委員

「きのドラDAY」のイベントの件ですが、自転車教室というのは、対象の年齢とか、学年とか、チラシに載っているのでしょうか。

田倉学校教育課長

対象は小学校3年生ということです。

中村委員

小学校3年生。保護者の体験で言いますと、小学校に上がる上がらないぐらいのときに、一気に小学校1年生になると行動範囲も広がりますし、「お友達のところに行きたい。」と言って乗りたがって親も買い与えるということがありますが、小学校3年生未満の子が来ても体験はさせていただけるのでしょうか。

田倉学校教育課長

イベント内容の配布資料には小学校3年生と書いていますので、そこは要相談かなと思います。

中村委員

実際の自転車事故は、小学校1年生からが爆発的に多い記憶をしていたものですから、泉佐野駅の高架のところで、男の子が春休み中に亡くなられた件も鮮明に覚えていたので、その子も小学校3年生ぐらいだったと思うので、もっと低学年からの活動をしていただけたらと思います。ご提案です。

田倉学校教育課長

開催は朝10時から16時までということで、時間内は出入自由ということで聞いていますので、来ていただけたら「ダメです」ということはないかと思います。

中村委員

わかりました。ありがとうございます。

奥教育長

教習所の練習するところを自転車で通ったりしたりすると思うので、またお会いしたらお聞きしておきます。

中村委員

はい。ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

赤坂委員

関連した質問になりますけれども、小学校3年生対象という根拠は、教科書の選定で私たちは教科書を読ませていただいているのですが、その中で自転車の乗り方とか書いているところがあったのか定かに覚えてはいませんが、そういったことも含めて対象を小学校3年生にされているのか、おおよそで小学校3年生からきちんと自転車の指導をしないといけないというところから小学校3年生とされているのか、その辺がおわかりでしたら教えていただきたいのですが。

和田学校教育課学校指導担当参事

主催者がどのようなお考えでされているかは把握できていないのですが、学校では毎年警察の方に来ていただいて、交通安全教室を小学校、中学校とも実施しております。

学習指導要領云々というよりは、自転車に乗り始めて行動範囲も広がっていくという辺りが、中学年ぐらいというのが主催者の方が想定されたりというところで小学校3年生という、どの学年も気になるところだと思うのですが、全部入るのは難しいという辺りで想定されているのかなど想像でしかないですけれども、そのようにお考えではないかと思っております。

奥教育長

またお会いしたら聞いておきます。

赤坂委員

お願いしておきます。

中村委員

もう1つ、自転車の販売店さんとかが自転車講習会を企画してくださっているのですが、自転車販売店とのコラボとか、そこと学校とのコラボというような話ではなく、今回はさのドラなので、自転車は持ち込みということでしょうか。

田倉学校教育課長

小学生の交通安全教室は、お子さまの自転車とヘルメットをご持参くださいということです。

先ほど開催は10時から16時までで、出入自由とお伝えしたのですが、小学生の交通安全教室は、その時間帯のうち、11時から13時で参加無料となっています。

中村委員

はい。ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第20号を終わります。

次に、報告第21号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

報告第21号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料21「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回7件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第21をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

赤坂委員

後援申請と関連があるのですが、「ザ・まつり in IZUMISANO」ですけれど、申請のあった年について報告していただきましたが、実施後の報告がきちんとされていていけば、次年度の申請もれも防ぐことができた可能性もありますので、わかれば実施報告があった年度も報告をお願いしたいのですが。

鍵埜教育総務課長

実施報告があったのが3回でございます。平成14年12月に1度、初回の平成11年の時は報告がございませんでした。2回目が平成16年11月に1度、最後が平成20年の11月に報告をいただいた、という3回でございます。

赤坂委員

後援申請よりも少ないということですね。

鍵埜教育総務課長

そのとおりです。

赤坂委員

申請があって実施報告という手続きを経てもらうことで、次回の申請に繋がるとお思いますので、その辺りの説明の徹底をお願いします。

奥委員長

担当課の方でその辺のことはきちんとお伝えしていただくということで、よろしくお願いたします。

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第21号を終わります。

次に、報告第22号「第46回泉佐野郷土芸能の集いについて」を議題といたします。報告をお願いします。

大引読書活動推進担当理事

昨年度に続きまして継続事業ということで、共催のご依頼をいただいております、「第46回泉佐野郷土芸能の集いについて」ですが、開催は令和5年9月2日土曜日、18時から21時30分終了予定となっております。

場所は、りんくう野外音楽堂及びりんくうアイスパークで昨年と同様でございます。

主催は、泉佐野郷土芸能の集い実行委員会、共催泉佐野市、そして今回ご承認していただきまして泉佐野市教育委員会という形になります。

後援につきましては、公益財団法人大阪観光局、泉佐野市観光協会、南海電気鉄道株式会社となっております。

来場者数見込み数は、3000人といたしまして、同時開催イベントを含みます。

同時開催イベントといたしまして、全国物産フェア、昨年度と同様に泉佐野市主催という形で14時から21時30分まで同会場で行います。全国物産フェアにつきましては、現在募集中でございまして、特産品協定を結んでいる都市について募集を伺っている状態でございます。

事業の内容といたしまして、先人たちから伝えられた伝統ある「佐野くどき」の音頭に合わせた佐野踊りをはじめ「さんや踊り」「五社音頭」等の郷土芸能を保存していくと共に、地域住民に参加の輪を求め連帯意識の高揚と合わせて、その復活を図っていくことを目的としております。先程の物産フェアを同時開催するということになっております。

毎年浴衣を着てご参加いただいている方も多数おられると思いますが、是非ご承認いただきまして、私も踊りに行きますので、どうぞよろしく願いいたします。以上です。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第22号を終わります。

次に、報告第23号、追加案件となりますが、「事務局職員の人事異動について」を議題といたします。報告をお願いします。

高橋教育部長

教育委員会事務局の人事異動については、報告資料第23号の一覧表の通りです。

管理職の昇格・異動対象者を紹介。

(各自挨拶)

奥教育長

次に議案審議にうつります。

議案第16号「泉佐野市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について」を議題といたします。説明をお願いします。

鍵埜教育総務課長

議案第16号「泉佐野市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について」ご説明させていただきます。

資料につきましては、議案資料16の2枚目の新旧対照表をご覧ください。

今回の改正の主旨といたしましては、本規則における各課所管の教育施設の表記を各施設名称から、市の条例ごとの表記に整理することを目的として、所要の改正を行うものでございます。

従来記載のあった各施設の名称につきましては、その所在地と合わせて個別の条例にそれぞれ明記されておりまして、各条例の名称を申しあげますと、泉佐野市立生涯学習センター条例、泉佐野市立公民館条例、泉佐野市立図書館条例、泉佐野市民総合体育館条例、泉佐野市立健康増進センター条例、泉佐野市民テニスコート条例、泉佐野市立大池グラウンド条例、泉佐野市営プール条例、泉佐野市立学校給食センター設置条例となっております。

これらの条例ごとの表記に整理いたしまして、第7条（教育施設の所管）の表、1の項の教育施設の欄で、各施設名を列記しておりますのを「生涯学習センター 公民館 図書館」とし、2の項の教育施設の欄の各施設名の列記を「市民総合体育館 健康増進センター 市営プール 市民テニスコート 大池グラウンド」とし、3の項の教育施設の欄の各施設名の列記を「学校給食センター」とするものでございます。

なお、附則としまして、この改正規則につきましては、本議案をご承認いただいた後に即日公布を行い、令和5年7月4日から施行するものでございます。

説明は簡単ですが、以上のとおりでございます。

よろしくご審議いただき、ご承認賜りますよう、お願い申し上げます。

奥教育長

ただいま教育総務課長より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

中村委員

それぞれの学校にあったプールは、完全に市営プールという名称の表札がつくわけではないのですか。

樗葉教育部理事

条例上、市営プール設置条例というのがございまして、おっしゃられるように、りんくう日根野の市営プール、学校プール全て市営プールという位置付けにしております。なぜかと言いますと、一般開放を夏休みに行っているのですが、その際に指定管理制度を導入して指定管理者に委託させていただいているのですが、それをすることができるのは、公の施設に位置付けされたものということで、単なる学校プールですと、指定管理者に委託できないということで、全てのプールを市営

プールという位置付けにさせていただいています。勿論学校にあるプールは学校水泳が第一義的な物でありまして、学校水泳が優先で、使わない夏休みをお借りして、一般開放させていただくということには変わりありませんので、よろしくお願ひします。

中村委員

表札というか名称はそのままですよね。

奥委員長

泉佐野市立と書いていますね。

檜葉教育部理事

勿論そのままです。

中村委員

市民レベルで呼び名は「二小プールだよ」とか、普通に呼び合っているということですね。

檜葉教育部理事

はい。

中村委員

わかりました。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、議案第16号「泉佐野市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

続きましてその他で何かございますか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の8月の定例教育委員会議は令和5年8月21日月曜日、午後2時より開会の臨時教育委員会終了後、午後4時から、市役所5階 第一会議室で開催いたしますので、よろしくお願ひいたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午前10時50分閉会)